

県民一人あたりの支出内訳

令和3年度当初予算を県民一人あたりで計算すると約41万6千円で、その主な内訳は、次のようになります。

商工業の振興に

約7万3千円(17.5%)

例えば..

- 中小企業向け制度融資の充実(P9)
- 日田彦山線沿線の地域振興支援(P17) など

教育の振興に

約6万2千円(14.9%)

例えば..

- 教職員人件費、学校の運営経費
- ICTを活用した教育の推進(P17) など

保健医療介護の充実に

約5万6千円(13.4%)

例えば..

- 福祉施設等の感染防止対策の支援(P8)
- ふくおか健康づくり県民運動の推進(P13) など

福祉の充実、雇用対策などに

約3万4千円(8.1%)

例えば..

- 人材不足分野への就職支援(P9)
- 待機児童の解消の推進(P16) など

道路・住宅・まちづくりに

約2万8千円(6.7%)

例えば..

- 道路、河川、港湾、公園など社会資本の整備
- 中古住宅の流通の促進(P15) など

犯罪・交通事故防止に

約2万5千円(6.1%)

例えば..

- 警察官人件費、警察署などの運営費
- 性暴力対策の強化(P15) など

防災や県政の運営に

約1万2千円(2.9%)

例えば..

- 地域の生活交通の確保(P15)
- 災害発生時の情報収集力の強化(P18) など

農林水産業の振興に

約1万1千円(2.6%)

例えば..

- 農林水産物の販売・消費の拡大(P12)
- 県産木材の利用促進(P13) など

環境対策に

約1千円(0.2%)

例えば..

- 生物多様性の保全の推進(P10)
- プラスチックの資源循環の促進(P15) など

県債の返済に

約4万5千円(10.8%)

福岡県の県債の状況については、P19で詳しく説明しています。

